

狭山が発祥の地

童句

●第16回童句まつり・特選5句
第16回童句まつりで入選した25句のうち、特選5句を掲載します。

遠足の 目覚し 母の部屋で鳴る

山下国男(佐賀県鳥栖市)

ランドセル ほつてちよっと ふれてみる

小田楽天(長崎県長崎市)

留守番や 武者人形に 励まされ

与田久真(狭山市)

キャベツ畑 もんしろ蝶の 海となる

安達とよ子(入間市)

動かせば 世界も動く トンボの目

菊地正男(千葉県夷隅郡)

AET CORNER



Joseph Robert Tait (中央中学校勤務)

The Soccer World Cup in Japan and Korea has just finished and no doubt everyone is still buzzing (excited) over its success. I was fortunate enough to attend a game and what a spectacle it was! The fans were awesome. They were singing their national anthems, chanting the names of their teams, doing the Mexican wave (why is it called the Mexican wave?), and in general having a great time. And spare a thought for the young Japanese lads who played football in the curtain raiser before 50,000 fans, what a great moment it must have been for them. Then there was the game! What a fantastic occasion it was indeed!

日韓共催のサッカーワールドカップは終わったばかりですが、だれもが今でも、その成功に興奮していることでしょう。私は大会の運営に、ボランティアとして参加できたことは幸運であったし、大会自体は壮大なものでした。また、気持ちのいいサッカーファンでした。彼らは国歌を歌い、自分の国の名前をくり返し叫び、メキシカンウェーブ(なぜメキシカンウェーブと呼ばれるのでしょうか。)をして応援を楽しみました。(試合の前に、5万人のファンを前に演技した日本の子どもたちにとって感動した瞬間であったことでしょう。そして素晴らしい試合が、実際に行われたのでした。まさに夢のような祭典でした。<ジョセフ・ロバート・タイト>(英文の要約)



池原 昭治の

さやまのふるさと

86



伝説・地名考

昔々の大昔のお話です。『だいたらぼつち』という名前の山をつくる大男が、のつしのつしと歩いてあったころのことです。

富士山に腰をおろしたり、琵琶湖で顔を洗ったりしながら、秩父あたりでたくさん山の山をつくりました。『釜伏山』『二本木峠』『美の山』『大霧山』『武甲山』『宝登山』といった山名が今も残っています。

狭山あたりに入間川沿いにたくさん

んの地名があります。

なにしろ、だいたらぼつちは大男中の大男です。その足あととは大きな窪地となったそうです。それで、窪とか、久保という地名は、だいたらぼつちにちなんだものと言われています。

狭山にある地名としては、沢久保(入間川)、井戸窪(入間川)、三ツヶ久保(堀兼)、笹久保(柏原)、西久保(水富)などがあります。

伝説の地名をたずねて狭山をウォーキングするのいいものです。さあ、出かけてみましょう。

R100 この広報紙はリサイクル推進のため古紙配合率100%の再生紙を使用しています

お・茶・香・る・ま・ち

SAYAMA CITY
さやま

【狭山市広報】VOL.564

発行日 / 平成14年7月10日(毎月10・25日発行)

発行 / 狭山市

編集 / 狭山市企画総務部広報課

〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1-23-5

☎ 042-953-1111(内線7162)

☎ 042-954-6262 テレホンガイドさやま ☎ 0120-460-380

ホームページアドレス <http://www.city.sayama.saitama.jp/>